

2011年9月16日

## 「Office 365」に対応した電子メールアーカイブサービスを開始

～「Office 365」の企業向けソリューションサービス第一弾として提供～

株式会社日立情報システムズ（取締役社長：原 巖、本社：東京都品川区大崎、以下 日立情報）は、日本マイクロソフト株式会社（以下 日本マイクロソフト）が提供するクラウドサービス「Microsoft® Office 365（以下Office 365）」を活用した企業向けソリューションサービスを開始します。第一弾として、「Office 365」に対応したクラウド型のメールアーカイブサービスの販売を開始し、今後3年間で100社への販売をめざします。（サービス提供開始は2012年1月を予定）

東日本大震災以降、BCP（Business Continuity Plan／事業継続計画）策定や計画停電対策の一環として、電子メールやグループウェアのクラウド型サービス導入を検討する企業が増えています。特に、マイクロソフトが6月に提供を開始した「Office 365」は、Webブラウザ上で電子メール「Outlook®」や「Word」、 「Excel®」などのアプリケーションが利用できることから、企業向けのクラウドサービスとして大きな注目を集めています。しかし、企業が電子メールのクラウドサービスを利用するには、情報漏洩リスク、訴訟リスク、コンプライアンス、文書法定保存への対応が必要であり、現状と同様に厳密な管理が求められます。

こうした背景から日立情報では、「Office 365」に対応したクラウド型のメールアーカイブサービスを、本日より販売を開始します。メールアーカイブ市場で高いシェアがある株式会社コンピュータシステムエンジニアリングのソリューション「WISE Audit（ワイズ オーディット）」を採用し、添付文書を含めた電子メールのアーカイブと高速検索、高機能なフィルタリングを実現します。お客様は、電子メールのクラウドサービス利用によるコスト低減や利便性を図りつつ、アーカイブによるBCP対策の強化と内部統制の構築・強化を図ることが可能になります。

日立情報では今回のメールアーカイブサービスを第一弾とし、「Office 365」を企業で安心・安全に活用するためのSaaS型サービスを順次、発売します。また、10月に合併する日立電子サービス株式会社のコンタクトセンターサービスも組み合わせ、10月に発足する株式会社日立システムズの新サービスの一つとして、また、日立グループのクラウドソリューション体系である「Harmonious Cloud」のひとつとして、「Office 365」を活用したソリューションサービスを本格的に展開していきます。

<提供価格> 1アカウント 500円 ～ （税抜き）

<お客さまからのお問合せ先>

商品問い合わせ窓口

お問い合わせWebフォーム：<http://www.hitachijoho.com/contact/>

<報道機関の問い合わせ先>

CSR 本部コーポレート・コミュニケーション部 松林、杉山

TEL 03-5435-5002（ダイヤルイン） email:[press@hitachijoho.com](mailto:press@hitachijoho.com)

以上

\*Harmonious Cloud は、株式会社日立製作所の登録商標です。（<http://www.hitachi.co.jp/cloud>）

\*記載の会社名、製品名はそれぞれの会社の商標または登録商標です。